



まちかど



● 草津栗東防犯自治会 Tel.077-551-0109 ● 草津警察署 Tel.077-563-0110

年頭のご挨拶



草津栗東防犯自治会
会長
竹村 健
(栗東市長)

あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、草津栗東防犯自治会の運営及び地域安全活動の推進に格別のご協力とご尽力をいただき厚く御礼申し上げます。

令和元年12月以降、世界中で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症も昨年5月8日付けで感染症分類がら類に移行しました。皆様には、その感染防止について「三密」の回避や手洗い・うがいの励行などへのご配慮をいただき、大きな感染拡大もなく過ごせましたことに感謝申し上げます。ただ、今冬の季節性インフルエンザ流行との重なりが懸念されるところです。引き続き感染対策の実践などのご自愛をいただきたいと思えます。

さて、草津警察署管内の刑法犯認知件数は総数的に増加傾向がみられるところです。特に、特殊詐欺関係では、銀行協会職員、役所職員等を名乗って暗証番号を聞き出し、キャッシュカードを騙し取る預貯金詐欺事案や架

空の事実を理由に料金を請求する架空請求詐欺事案が発生しています。当会では、草津警察署や関係機関と連携し、啓発活動や情報提供等の防犯対策を推進してまいりますので、皆様の、より一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



草津栗東防犯自治会
副会長
橋 川 渉
(草津市長)

新年、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、未曾有のパンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行となり、様々な規制が緩和された喜ばしい一年となりました。

一方で、草津・栗東市内では、減少傾向にあった犯罪認知件数が令和4年度から増加に転じており、特に、電話やハガキ等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金を受け取れるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる特殊詐欺が多発しており、多くの方が被害にあわれました。

犯罪を未然に防ぐうえで最も肝要なことは、一人ひとりが防犯の意識を高めていくとともに、地域全体で声をかけ合い、犯罪を起させない環境づくりを進めていくことであります。

安全で平穏な暮らしの実現は、警察や行政の対策は勿論のこと、市民の皆様や事業者の皆様と共に取り組むことで初めて成し遂げられるものと考えておりますので、本年もより一層の御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、迎えた輝かしい年が皆様にとって、幸多き素晴らしい年となりますよう、心から御祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



草津栗東防犯自治会
顧問
西村 芳信
(草津警察署長)

あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、市民の皆様方には警察活動の全般にわたり、深い御理解と御支援を賜り、心から御礼申し上げます。

(裏面に続く)

昨年、草津警察署管内における刑法犯認知件数につきましては、昨年よりも増加しており、特に自転車の盗難や高齢者等を狙った特殊詐欺、具体的には、有料サイトの未払い料金や、パソコンや携帯電話がウイルスに感染したという偽の警告画面が表示され、金融機関のATMやコンビニエンスストアに誘い出し、犯人の指定する口座に振り込ませたり、電子マネーを購入させる「架空料金請求詐欺」の手法や、市役所や警察職員等になりすまし、自宅にキャッシュカードを取りに来るといった「預貯金詐欺」の手法が大幅に増加しております。

また、交通事故の件数につきましても、前年よりも怪我が伴う事故である人身事故件数や、死亡事故件数が増加しており、飲酒運転や無免許運転等、悪質違反も後を絶ちません。

草津警察署におきましては、皆様が安心安全に暮らせるよう、事件・事故の抑止、犯罪検挙等に全力で取り組む所存ですが、やはり安心安全なまちづくりの実現のためには、皆様方の強い防犯意識と様々な防犯活動に対する御理解、御協力が不可欠であります。

何とぞ、本年も引き続き各種警察活動への御力添えを賜りますよう、切にお願い申し上げます。

結びに、本年も市民の皆様方にとって幸多き年でありますよう祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

金融商品詐欺が増加

金融商品詐欺とは架空、または価値の乏しい未公開株、社債の有価証券、外国通貨、高価な物品などに関する偽の情報を提供し「購入すれば利益が得られる」と嘘をつき、その購入名目などで金をだまし取る手法です。

昨年10月末の県内データによりみると、被害に遭った(投資話を知った)きっかけについては、
 ① ショートメッセージを受信した。
 ② LINEの投資グループに追加された。
 ③ 投資の広告に自らアクセスした。
 などであり、多くは③の「投資広告に自らアクセス」で被害に遭われています。また、男女を問わず幅広い年代で被害が発生し、投資名目のグループLINEに勧誘され、嘘の投資話を持ちかけられています。

《被害防止の要点》

- ・「必ず儲かる」投資は絶対にあり得ない!
- ・投資の広告や投資専用グループの誘いに乗らない!
- ・一人で判断せず、証券会社や金融機関等に確認を!

1月10日は、110番の日

110番は、事件・事故等の発生したときに利用する「緊急用電話」です。110番を受けた通信指令課では、警察署やパトカーに無線などで指令して警察官を現場に向かわせています。

緊急の事件・事故以外の相談・問い合わせは、警察相談専用電話や最寄りの警察署に相談してください。

・警察相談専用電話・・・#9110
 ・草津警察署・・・077-563-0110

令和5年11月中の犯罪発生状況(暫定値)(草津警察署管内)

●刑法犯認知件数・・・総数 136件

主な犯罪発生件数	空き巣	1件
	忍込み	0件
	事務所荒し	1件
	出店荒し	2件
	万引き	19件
	自転車盗	33件
	オートバイ盗	4件
	車上ねらい	5件
器物損壊	7件	

＜留守番電話を活用＞
 詐欺犯は、留守番電話に切り替わるとほとんどの場合、電話を切ってしまうので効果的です。
 録音メッセージを聞いて、必要なところにだけ掛け直しましょう。

●特殊詐欺被害の状況(令和5年1月からの累計)

	被害件数(前年同期比)	被害金額(前年同期比)
滋賀県	236件(+125件)	478,486,110円(+264,800,959円)
草津警察署内	43件(+29件)	84,187,000円(+63,804,020円)
草津市	31件(+21件)	71,158,000円(+57,062,020円)
栗東市	12件(+8件)	13,029,000円(+6,742,000円)